４施大　日出生台定期整備

AH射場整備

架橋訓練場構築整備

既存道路補修整備

第４施設大隊は、令和10月２日(金)～13日(火)の間、第５施設団が実施する令和２年度日出生台演習場第２次定期整備に参加した。

本整備では、ＡＨ射場整備、架設訓練場構築整備、中畑道荒廃箇所整備、既設道路維持・補修整備等を実施した。整備間においてもマスクを着用し、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して、整備任務を完遂。工事管理能力及び施設機械操作の能力向上を図り、同演習場における訓練環境の維持及び長期安定使用に寄与する事ができた。

施設整備隊　大隊野営

指揮所の構築

展開地域の安全化

師団施設整備所開設

歩　哨

第４後方支援連隊第１整備大隊施設整備隊（隊長　３等陸佐　辻塚　広幸）は、令和２年10月20日（火）から23日（金）の間、日出生台演習場において第１整備大隊が実施する大隊訓練に参加した。

訓練では大隊検閲に向け、新配置隊員戦力化訓練として移動から展開地域への侵入、整備所の開設・運営、警戒・自衛戦闘等を実施し、各隊員の練度向上及び、あるべき姿の認識を共有することができた。

16普連　補給小隊検閲（令和２年度事態対処訓練）

輸送ヘリCH-47（チヌーク）での弾薬輸送

補給小隊

弾薬輸送準備

タイヤ交換

第16普通科連隊は、西部方面隊が実施する令和２年度事態対処訓練の場を活用して、令和２年11月２日(月)～５日(木)の間、補給小隊（小隊長　陸曹長　稲垣　忠史）の検閲を実施した。

統裁官は、「密接な連携態勢の確立」「研ぎ澄まされた感覚を強化せよ」「非戦闘損耗を局限せよ」の３点を要望した。検閲間、朝晩の冷え込みが厳しさを増す中、小隊は早朝の弾薬受領、大型車両のタイヤパンクの状況付与に対し、速やかなスペアタイヤとの交換、弾薬の空路輸送、大村業務隊からの糧食の受領・配布等、第一線部隊を兵站作業で支えることができた。

今年度は、第16戦闘団訓練検閲が予定されており、作戦支援に万全を期せるよう、戦う第16普通科連隊の基盤となり得る精強な補給小隊の資を得ることができた。

４施大　師団施設技術集合訓練

実爆破訓練での点火

携帯処理器材

大隊長訓示

箱型土のう構築

箱型土のう完成

第４施設大隊（大隊長　２等陸佐　林　憲一）は、令和２年10月19日(月)～10月24日(土)の間、日出生台演習場において師団隷下部隊に対し、師団施設技術集合訓練を実施した。

集合訓練は、施設技術の練度向上を目的として行われ、陣地構築訓練においては、箱型土のうによる地上設置型構築物の構築、爆破訓練においては、爆破の構造機能や設置要領を訓練したのち実爆破訓練を実施し、総合戦闘力発揮に必要な基盤となる施設技術を習得させた。

お部屋探しのことなら
0957-49-5255
エイブル
㈱池田建設
エイブルネットワーク
大村店
住所：大村市西大村本町330-2
営業時間：10:00～18:30　店休日：水曜日